

## 2014 年 IAEG 総会議事録(概要)

2014 年 9 月 14 日、トリノ、イタリア

1. 開会挨拶
2. 主席率 41/73(委任含む) 総会成立
3. アジェンダ確認
4. 2013 年北京での総会議事録確認
5. 会長報告
6. 事務局長報告
7. 会計報告及び予算  
4 年ごとの大会と 2 年ごとの地域会議は基本として登録料収入の 5%を IAEG に納めることが求められる。そのため各国グループが IAEG 後援を求める場合は慎重に検討することが必要である。
8. 各地域の副会長報告
9. 委員会報告  
17 の委員会が活動中であることが、4 人の TOC メンバーから報告された。
10. 会誌
  - ・英語とフランス語に加えて電子版のアブストラクトに限り 1 言語が選択できる。
  - ・会費が改定できた場合、将来は電子版だけにする方針である。
  - ・会費の改定のために役員を入れた 4 人で構成する小委員会を設置し調査検討を行う。
  - ・次期編集長を募集する。
11. IAEG コングレス
  - ・ビデオ記録のために、2014 年に約 100 万円、2015 年に約 65 万円の予算を付ける。
12. ウェブサイト
  - ・責任者の Giorgio が資金提供を受けていた協会を来年引退する。そのため IAEG が毎年 130 万円予算を付けて現在の活動を継続する。
13. IAEG 後援会議
  - ・IAEG コングレス 2018 USA
  - ・2015 年 10 月 27-29 日 設立 50 周年大会 EGNM2015 New Delhi
  - ・2015 年 9 月 26-27 日 第 10 回アジア地域会議(アジアシンポ) 京都
  - ・2015 年 5 月 26-29 日 カルスト地域の建設と環境 ロシア
  - ・2016 年 10 月 23-25 日 海域の応用地質 青島 中国
  - ・2016 年 8 月 27-9 月 4 日 南アフリカ Cape Town、第 35 回 IGC 大会において IAEG シンポジウムあるいはセッションを企画する。
14. 2015 年の役員会と総会

投票の結果、2015年10月25-26日に New Delhi で開催する。

15. IAEG 設立 50 周年記念誌

16. IAEG 国際研究プログラムと IAEG 科学技術賞(S-T Awards)

S-T Awards に 130 万円の予算を付ける。

17. 選挙結果

会長 Scott Burns(アメリカ)

事務局長 Faquan Wu(中国)

会計 Jean-Alain Fleurisson(フランス)

副会長

アジア Yogendra Deva(インド)

アフリカ Louis van Rooy(南アフリカ)

オーストララシア Mark Eggers(ニュージーランド・オーストラリア)

北ヨーロッパ Rafiq Azzam(ドイツ)

南ヨーロッパ Giorgio Lollion(イタリア)

北アメリカ Jeffery Keaton(アメリカ)

南アメリカ Maria Heloisa B. Oliveira Frsca(ブラジル)